

「私たちはみな同じ船に乗っている」

船は歴史を旅する教会のシンボル



私たちの生活に必要な物資の
99.7%は海を渡り船で運ばれます。

船員たちの命がけの働きが
私たちの生活を支えています。

港に入ってきた船員たちが
「わが家」にいるように感じられ
るよう関わるのが船員司牧です。

船員の皆さんへの感謝と支援活動に
ご協力をお願いします。

教皇庁総合人間開発省は、7月の第2日曜日を
「船員の日」と定め、世界中の司牧者、信徒に船員
たちのために祈るよう呼びかけています。

日本でも船員たちとその家族のために祈り、尊
敬と感謝を表すよう皆様に呼びかけています。

